

令和8年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	9	議席 番号	12	氏名	小 松 快 造 議員	1 / 2
発言項目				要 旨		答弁者
1	人口の推移について			<p>人口問題については、これまで多くの議員によって一般質問がされている。先日の新聞にも掲載されていたとおり、静岡県は2025年の日本人の県外転出超過が2年連続全国ワースト1位という不名誉な記録となってしまった。そこで以下伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 富士宮市の人口推移について伺う。(過去5年間) (2) 富士宮市におけるこれまでの対策及び成果を伺う。 (3) 静岡県の外国人移動者は転入者が転出者を上回っているようであるが、富士宮市の現状はいかがか伺う。 (4) 男性に比べ女性の転出超過数が全国1位のようなようであるが富士宮市の現状はいかがか伺う。 (5) 新聞記事によると静岡県企画部企画課では、女性の県外流出が顕著であることを踏まえ、地方での女性活躍をさらに進める取組を検討する、また、人口減少社会を前提とした適応対策にも力を入れるとあるが、市はどのような対策を考えているのか伺う。 		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	有害鳥獣駆除について			<p>農林水産省から、令和6年度の野生鳥獣による農作物被害状況について発表があった。全国の被害金額は188億円と前年度から24億円増加し、鳥獣種別ではシカ、イノシシ、ヒヨドリ等による被害が増加している。</p> <p>そこで富士宮市の現状について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 富士宮市における鳥獣類被害額はどの程度か把握しているのか伺う。 (2) 有害鳥獣類の種別はどのように考えられるか伺う。 (3) 昨年度の駆除数(内訳)を伺う。 (4) 地域によって国、県、市など管轄が異なるのか伺う。 (5) 鳥獣捕獲の手法として銃猟、わなとあるが他に方法があるのか伺う。 (6) シカ、イノシシなどジビエ料理用として処理されるのは何割ほどか伺う。 (7) 他の有効利用方法は何か考えられるか伺う。 (8) ジビエ料理によるまちおこしを考えられないか伺う。 		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
3	農泊について			<p>農林水産省は、農泊とは、農山漁村に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」と定義している。「農泊」の狙いは、古民家・ジビエ・棚田など農山漁村ならではの地域資源を活用した様々な観光コンテンツを提供し、農山漁村への長時間滞在と消費を促すことにより、農山漁村における「しごと」を作り出し、持続的な収益を確保して地域に雇用を生み出すとともに、農山漁村への移住・定住も見据えた関係人口の創出の入り口とすることである。そこで以下伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 農泊営業許可取得に必要なことは何か伺う。 (2) 富士宮市にて農泊事業をされている方はいるのか。また、利用客数は把握されているのか伺う。 (3) 滞在型観光として、市はどのような取組をされていくのか伺う。 (4) 農地の使用に規制はあるのか伺う。 		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長

令和8年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	9	議席 番号	12	氏名	小松 快造 議員	2/2
発言項目				要 旨		答弁者
4	芝川上流域について			<p>(1) 平成24年9月定例会において、芝川上流域の浮遊物、堆積物について一般質問を行った。</p> <p>先日、現地調査に行ってきた結果は、15年前に比べ比較にならないほど水は澄んでおり堆積物も目視で30%程度に減少していた。この間、どのような対策を取られたのか、伺う。また、堆積物はまだ残っているが、今後どのようにされるのか伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長